

令和2年度 後期 四国大学開放授業

本学では学生が日常学んでいる授業の一部を、地域一般社会人や高校生の皆様に開放することで、教育活動のPRと地域教育力の向上に資することを目的とし開放しています。後期に開放する授業は次の表のとおりです。

*** 受講希望の方は、「四国大学開放授業(後期)申込書(ハガキ)」の希望する授業の希望欄に「○」を記入し、令和2年9月7日(月)【消印有効】までに郵送(コピーしてFAX可)又は直接窓口までお申し込みください。**

* 希望者が定員より多い場合は、先着順とさせていただきます。

* 受講が決定された方には、ご案内等を9月11日(金)頃に発送する予定です。

* 曜日・時限(時間)及び教室は、都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。

《連絡事項》

* 開放授業科目の受講生には、成績評価(単位認定)は行いません。

* 受講が決定した方には「開放授業受講時の諸注意」を送付いたしますので、内容を確認の上ご準備をお願いします。

* **申し込み後キャンセルをする場合は、9月18日(金)正午までに四国大学生涯学習センターへご連絡ください。**

令和2年度 四国大学大学教育開放授業に係る学部等指定授業科目一覧

【後期】 12科目

	学部等	学科・専攻	学年	開講期	授業科目	担当教員	受入可能 受講生数	教室
1	文学部	日本文学科	2年	後期	日本美術史	須藤 茂樹	5名	F201
2	文学部	日本文学科	1年	後期	中国文学講読	佐伯 雅宣	5名	F201
3	文学部	書道文化学科	2年	後期	アート書道	辻 尚子	5名	S301
4	文学部	国際文化学科	2年	後期	アジア文化論	谷口 薫	5名	L608
5	経営情報学部	経営情報学科	2年	後期	金融論	臼井 正樹	5名	P302
6	経営情報学部	経営情報学科	3年	後期	地域経営論	萩原 一郎	5名	P204
7	経営情報学部	メディア情報学科	1年	後期	AIと経営情報学	長沼次郎 他12名	5名	P201
8	生活科学部	管理栄養士養成課程	1年	後期	健康管理概論	鎌田 智英実	6名	A305
9	生活科学部	児童学科	2年	後期	特別支援教育論	前田 宏治 上岡 義典	5名	U253
10	看護学部	看護学科	2年	後期	精神保健論	磯谷 俊明	5名	R101
11	短期大学部	幼児教育保育科	1年	後期	教育原論	谷川 裕稔	2名	U154
12	全学共通教育センター	全学共通教育センター	1年	後期	地域未来探求	高橋啓子 他10名	5名	B201

1	科目名	日本美術史		
	担当講師	須藤 茂樹 (文学部 日本文学科)		
	開講期間・回数	9/29 ~ 1/26 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	火曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	F201
	使用テキスト	印刷物を配布します。		
	概略	日本の美術の流れと特質について、絵巻物、水墨画、狩野派など絵画を中心に講義を進めます。美術のみならず、歴史・文学との関連性にも留意していきます。また、広く人文系博物館学芸員の専門性を高めることにも重点を置いていきます。博物館学芸員の実務経験を活かして、美術品の見方と取扱い方にも留意して講義します。		

2	科目名	中国文学講読		
	担当講師	佐伯 雅宣 (文学部 日本文学科)		
	開講期間・回数	10/1 ~ 1/14 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 2時限 (10:40~12:10)	受講教室	F201
	使用テキスト	印刷物を配布します。		
	概略	中国の「古典小説」とは、もとはその昔、文人たちが見聞きした怪異な話を集めたものです。そのテーマは、幽霊(鬼)や異界、再生、異類(動物)など多岐にわたります。そのような中国の「小説」について、主に3~9世紀頃のものを取り上げ、訓読・解釈しながら読み進めていきます。そこから中国文学・文化の特徴、ならびに日本への影響なども合わせて考察していきます。		

3	科目名	アート書道		
	担当講師	辻 尚子 (文学部 書道文化学科)		
	開講期間・回数	9/25 ~ 1/22 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	金曜日 4時限 (14:40~16:10)	受講教室	S301
	使用テキスト	印刷物を適宜配布します。		
	概略	近年、絵画や工芸などの他芸術の手法と書とを融合させて、近代的な「アート書道」作品を作ることが行われています。本授業では、これまでの伝統的な書道を柔軟に捉え、色彩を用いたり、色々な材料を使って新しい「アート書道」作品を制作する取り組みを行います。		

4	科目名	アジア文化論		
	担当講師	谷口 薫 (文学部 国際文化学科)		
	開講期間・回数	10/1 ~ 1/14 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 1時限 (9:00~10:30)	受講教室	L608
	使用テキスト	印刷物を配布します。		
	概 略	<p>アジアの文化的特質について、講義形式で学びます。</p> <p>本年度は、アジアの「食」をテーマに、画像や映像資料を交えて講義を進めていきます。アジア諸国の食生活の特色や、日本経済や日本人の食生活がアジアに与える影響などについて理解を深めます。</p>		

5	科目名	金融論		
	担当講師	臼井正樹 (経営情報学部 経営情報学科)		
	開講期間・回数	10/1 ~ 1/14 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 4時限 (14:40~16:10)	受講教室	P302
	使用テキスト	必要な資料をその都度配布します。		
	概 略	<p>「金融」という機能は、適切に使えば、経済活動の継続・成長に不可欠な機能を果たします。しかし、乱暴な使い方をすれば、経済に大きな打撃を与えます。1990年代のバブル崩壊や2012年のリーマンショックは、金融機関の暴走で、経済が大きく傷つけられた、金融の持つ「負の側面」が際立った一例です。そういう意味で、金融は、現実経済の「薬」にも「毒」にもなる「両刃の剣」ともいえます。</p> <p>この講義では、こうした金融のもつ光と影を念頭に置きながら、経済の基礎知識のない初心者の方々でも飲み込めるように、基礎的な部分からじっくりと説き起こしていきたいと思っておりますので、安心して受講していただければと思います。</p>		

6	科目名	地域経営論		
	担当講師	萩原 八郎 (経営情報学部 経営情報学科)		
	開講期間・回数	10/1 ~ 1/14 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	P204
	使用テキスト	『発展する地域 衰退する地域：地域が自立するための経済学』（ちくま学芸文庫）【文庫】、ジェイン・ジェイコブズ（著）、中村 達也（翻訳）、筑摩書房（2012年）1,620円		
	概 略	<p>都市という地域について様々な角度から見ていくとともに、地域が発展するか衰退するかは、「自立」がキーワードになっていることを学びます。徳島のような地方都市や県内の農山村部の地域経営について考えてみます。地域経営を住民の立場から論じます。</p>		

7	科目名	AIと経営情報学		
	担当講師	長沼次郎 他12名		
	開講期間・回数	9/28 ~ 1/25 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	月曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	P201
	使用テキスト	「ディープラーニングG検定(ジェネラリスト)公式テキスト」 一般社団法人 日本ディープラーニング協会 監修、3024円		
	概 略	AI教育の基盤となる基礎的な数理・データサイエンスの数理的な思考やデータ分析・活用能力を学修するとともに、経営情報学部の特設7つのコース、それぞれの専門分野がAIでどう変わるかを学びます。専門分野として、経営情報学部のビジネス経営/流通マネージメント/公共・地域経営/スポーツビジネスコース、メディア情報学科のeビジネス/メディアデザイン/情報システムコースなどの幅広い分野をオムニバス形式で学び、またディスカッションの場を設けて自ら考え適用していく力も養い、将来の社会、特に経営情報学に及ぼすインパクト・影響を考えてもらいます。		

8	科目名	健康管理概論		
	担当講師	鎌田 智英実 (生活科学部 管理栄養士養成課程)		
	開講期間・回数	9/28 ~ 1/25 (全15回)	受講定員	6名
	曜日・時限	月曜日 5時限 (16:20~17:50)	受講教室	A305
	使用テキスト	「基礎から学ぶ健康管理概論 改訂第5版」(南江堂)、尾島俊之/堤明純(編) ISBN:978-4-524-24862-9 (2020年) 2,640円 ※テキストの購入については、初日の授業時に担当教員にご確認ください。		
	概 略	急速に高齢化が進む中で、健康に長生きすることは多くの人の願いとなっています。この講義では、健康づくりに関する基礎知識として、健康の概念や疾病予防の考え方および取り組みについて説明します。さらに健康に関する情報が溢れる中、健康情報の利用方法や情報の読み方について疫学的な見地を交えて解説します。		

9	科目名	特別支援教育論		
	担当講師	前田 宏治 (生活科学部 児童学科)、上岡 義典 (短期大学部 幼児教育保育科)		
	開講期間・回数	9/30 ~ 1/20 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	水曜日 2時限 (10:40~12:10)	受講教室	U253
	使用テキスト	資料は、当日配布します。(正規学生は、ポータルシステムで提供します。)		
	概 略	特別支援教育では個別の教育的ニーズに応じるために、領域・教科を合わせた指導や自立活動の指導を主とするなどの柔軟な教育課程の編成が可能となっています。また、個別の指導計画の作成が義務づけられているなど、特別支援教育に携わる教員には高い専門性が要求されます。本講では各障がいの特徴・特性や特別支援教育における教育課程について理解するとともに、学習指導案や個別の指導計画等を作成するための基本的スキルを修得し、実際の指導場面で有効とされる主な指導法について学びます。この授業は上岡義典先生とのオムニバスになります。		

10	科目名	精神保健論		
	担当講師	磯谷 俊明（看護学部 看護学科）		
	開講期間・回数	11/24 ~ 1/26（全7.5回）	受講定員	5名
	曜日・時限	火曜日 3時限（13:00~14:30） ただし、11/24のみ（13:45~14:30）	受講教室	R101
	使用テキスト	印刷物を配布します。 〔注〕テキストの購入については、初日の授業時に担当教員に確認すること。 〈系統看護学講座 専門分野Ⅱ〉精神看護学[1] 精神看護の基礎（第5版）： 武井麻子他著，医学書院，2017（2,420円）		
	概略	わが国では、減少したものの年間自殺者が約20000人おられ、小児（弱者）虐待、発達障害者や人格障害者による犯罪や教育問題、そして不幸にも認知症やてんかんをもつ人たちが起こす交通事故等が連日報道されています。未曾有の災害はPTSDの概念を周知させるにいたりました。こうした状況をふまえ、人間の心のしくみと発達について理解し、ライフサイクルに関わる心の病気を受容し、人道的・全人的・科学的なケアと予防の方策を学びます。		

11	科目名	教育原論		
	担当講師	谷川 裕稔（短期大学部 幼児教育保育科）		
	開講期間・回数	10/1 ~ 1/14（全15回）	受講定員	2名
	曜日・時限	木曜日 1時限（9:00~10:30）	受講教室	U154
	使用テキスト	随時資料を配布します。		
	概略	受講生のみなさんが、本講義により多面的思考力を身につけるきっかけとなることを目指します。特に「クリティカル・シンキング」という手法から「教育問題」を読み解きます。講義形式の授業ですが、授業の途中と終わりに振り返りのためのアクティブラーニング（ペアワーク）をおこなうこともあります。		

12	科目名	地域未来探求		
	担当講師	高橋啓子 他10名		
	開講期間・回数	9/25 ~ 1/22（全15回）	受講定員	5名
	曜日・時限	金曜日 2時限（10:40~12:10）	受講教室	B201
	使用テキスト	初回時にテキスト（地域未来探求）を配布します。		
	概略	未来において“豊かな生活を送るために”をテーマに、食生活、医療、子育て、高齢者対策など、私たちの生活や社会を取り巻く環境の現状及び課題について学びます。さらに、芸術・スポーツ分野についても学修し、心を豊かにしましょう。各分野の専門教員11名が毎回異なるテーマを掲げ、主に徳島県の現状と課題について講義をします。また、アクティブラーニングによる授業形態を取り入れ、グループワークも実施し、課題解決能力を培います。		

新型コロナウイルス感染症への対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される状況が日々続いております。

四国大学では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で授業を実施する予定です。

今後の状況の変化に伴い、やむを得ず開講中止になる場合は、本学ホームページ等でお知らせいたしますので、最新の情報をご確認くださいようお願いいたします。

また、安心して受講をしていただくため、皆様方には、新型コロナウイルス感染予防の趣旨をご理解いただくとともに、次の点につきまして、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。

- 発熱など体調にご不安のある方は受講をお控えください。なお、スクールバスを利用される方は、マスクの着用をお願いするとともに、乗車前には検温をさせていただきます。
- 大学構内では、マスクの着用や手洗い等の励行をお願いいたします。
- 手指消毒用のアルコール消毒液は、教室前に設置しておりますのでご利用ください。

講座内容についての問合せ先

四国大学 教育・学生支援部 教育支援課
〒771-1192 徳島市応神町古川123-1
TEL 088-665-9922

受講申込みについての問合せ先

四国大学 生涯学習センター 事務室
〒770-0831 徳島市寺島本町西二丁目35-8
四国大学交流プラザ内
TEL 088-602-4858 (直通)
FAX 088-602-4861